

参加費  
無料

長崎大学  
X  
九経調コラボセミナー

# グローバルリスク としての ロシア・ウクライナ戦争 ～アジア・九州へのインプリケーション～



講師: 岩下 明裕 氏  
長崎大学グローバルリスク研究センター長  
北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授

世界はいま未曾有の危機に面しています。気候変動、感染症、誤情報、社会分断、核戦争、そして絶え間ない各地で起こる紛争の数々。長崎大学ではかかる情勢を鑑み、2024年6月にグローバルリスク研究の拠点を立ち上げ、世界的な危機をローカルな現場の眼差しで市民の皆さんとともにとらえる試みを開始しました。

本講演は、このような長崎大学の新しい取り組みを概観するとともに、国際秩序をおおいに揺り動かした2022年のロシアのウクライナ侵略後の欧米とアジアの様相を探ります。特にこの戦争を契機とした中国の動向は、日本、台湾、韓国など東アジアに大きなインパクトを与えています。その最前線にたつ九州や沖縄がどのようにこの危機に立ちむかうべきかにも踏み込んでいきます。

2025

1.30 (木)

15:00～16:30 (14:30開場)

電気ビル共創館 カンファレンスB  
(福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階)

定員70名

共催:



# 参加お申込詳細

## 講師紹介

講師：岩下 明裕氏

長崎大学グローバルリスク研究センター長／北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授

1962年熊本生まれ、1987年九州大学法学部卒、1992年九州大学大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学（法学博士）。2001年より北海道大学スラブ研究センター助教授、2003年同教授。ブルッキングス研究所客員研究員（2007-2008年）。九州大学太平洋未来研究センター教授、法学部教授（2016-2019年）を兼任。

主な著作に『中・ロ国境4000キロ』『世界はボーダーフル』など多数。第6回大佛次郎論壇賞（2006年）、第4回日本学術振興会賞（2007年）、第24回地方出版文化功労賞（2011年）及びIBRU（ダラム大学）第2回Milefsky Award賞（2019年）など受賞。

会場

電気ビル共創館 カンファレンスB  
（福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階）

定員

70名

参加費

無料

お申込方法



【お申込URL & QRコード】

<https://www.kerc.or.jp/seminar/2025/01/130bizcoli.html>

九経調ホームページ(<https://www.kerc.or.jp>)またはQRコードよりお申し込みください。お申込完了の自動返信メールが届きます。このメールが届かない場合は、メールアドレスが間違っている可能性がありますので、お手数ですが、もう一度ご登録ください。

締切：2025年1月29日（水）までにお申込下さい

## ■個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいたお客様の個人情報は、公益財団法人九州経済調査協会において、本講演の円滑な運営にのみ利用させていただきます。

## ■お問合せ

（公財）九州経済調査協会 BIZCOLI 担当：牟田・岡本

福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3F TEL：092-721-4909 E-mail: bizcoli@kerc.or.jp